

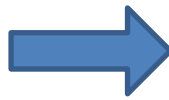
ステーションサービス LINE

No. 132
発行 2021年3月25日
東日本旅客鉄道労働組合
ステーションサービス協議会

申3号 2021年度賃金引き上げ等に関する申入れ 第2回交渉

組合

第3四半期決算は順調だ！
営業収益 110.3%
営業利益 350.6%
当期純利益 390.4%



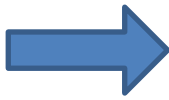
会社

基本給の引き上げを行う環境にはない。
利益が上がれば必ず実現できるものでもない。
その時々を経営環境や先行きの見通しなど総合的に判断している。

会社は増収増益だ！！

支払い能力は充分ある！！あくまでも今回は今回だ！！

そもそも独立した会社だ！！
コロナ禍での対応、異常時対応、コストダウン・増益の取組みなど年間を通して、会社に貢献してきた。会社は、そのことに対して報いるべきだ！！



JR東日本の連結決算では、会社発足以来、初の4500億円に及ぶ最終損益を見込む。コロナ前に戻るということはない。当社は極めて厳しい環境下にある。先行きを見通しての判断である。

独立した会社としての判断を強く求めるも・・・

現場で苦勞しているのに、いつ基本給があがるんだ！！

悔しさが残る中、席上**妥結**を行う！！

- ・ベースアップ ゼロ
- ・定期昇給（昇給係数）「4」の実施
- ・精 算 日：2021年6月23日以降準備出来次第



ベアゼロに対する納得感はゼロ、モチベーションは急降下！！

JR東労組に加入し、更なる労働条件向上を勝ち取ろう！！